

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年5月7日(2015.5.7)

【公開番号】特開2012-223560(P2012-223560A)

【公開日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-048

【出願番号】特願2012-61517(P2012-61517)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/30 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/30

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月18日(2015.3.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

皮膚を介する経皮薬剤送達のための薬剤送達機器であって、
ガスを含みまたは選択的にガスを生成することができるガス源と、
前記ガス内へ薬剤を放出するように位置合わせされかつ構成されると共に、放出活性化テープであって前記放出活性化テープの上に置かれた前記薬剤を有する前記放出活性化テープを備える薬剤源と、

前記ガス源と流体接続されかつ複数の導管を備えると共に、前記薬剤を含むコリメートされた複数のガス流を前記ガス内に形成するように適合化されかつ入口端と出口端とを有するコリメータと、

を備える薬剤送達機器。

【請求項2】

前記放出活性化テープは、紫外線感受性材料、感熱性材料または電気感受性材料を含む請求項1に記載の薬剤送達機器。

【請求項3】

前記薬剤源は、前記コリメータの前記入口端と前記出口端との間で前記ガス内へ前記薬剤を放出するように位置合わせされかつ構成される請求項1に記載の薬剤送達機器。

【請求項4】

前記放出活性化テープは、前記コリメータの中にまたは隣接するように位置合わせされる請求項1に記載の薬剤送達機器。

【請求項5】

前記放出活性化テープから前記薬剤の放出を作動させるように適合されたコントローラをさらに備える請求項1に記載の薬剤送達機器。